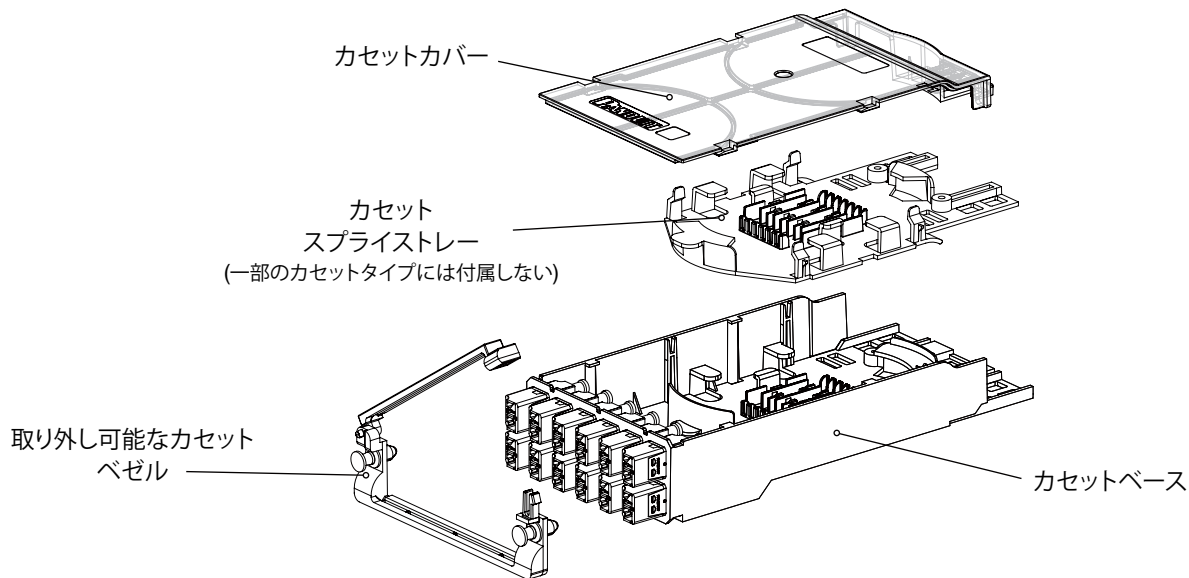


Opticom スプライスカセット概要

Opticom スプライスカセットの部品番号と明細		
コネクタタイプ	部品番号	明細
コネクタなし	FCS2-48	Opticom スプライスカセット、ケーブル間接続
デュプレックス LC	FCS29N-12-LSP	12 芯 LC スプライスカセット、OS2 LC ピッグテール 250μm × 12 芯接続済み、標準損失
	FCS29N-12-LAP	12 芯 LC スプライスカセット、OS2 LC APC ピッグテール 250μm × 12 芯接続済み、標準損失
	FCS2ZO-12-LSP	12 芯 LC スプライスカセット、OM4 LC ピッグテール 250μm × 12 芯接続済み、低損失
	FCS29N-24-LSP	24 芯 LC スプライスカセット、OS2 LC ピッグテール 250μm × 24 芯接続済み、標準損失
	FCS29N-24-LAP	24 芯 LC スプライスカセット、OS2 LC APC ピッグテール 250μm × 24 芯接続済み、標準損失
	FCS2ZO-24-LSP	24 芯 LC スプライスカセット、OM4 LC ピッグテール 250μm × 24 芯接続済み、低損失
	FCS29O-24-LSR	24 芯 LC スプライスカセット、OS2 LC 12 芯リボンピッグテール × 2 本接続済み、低損失
デュプレックス SC	FCS29N-12-03P	12 芯 SC スプライスカセット、OS2 SC ピッグテール 250μm × 12 芯接続済み、標準損失
	FCS29N-12-3GP	12 芯 SC スプライスカセット、OS2 SC APC ピッグテール 250μm × 12 芯接続済み、標準損失
	FCS2ZO-12-03P	12 芯 SC スプライスカセット、OM4 SC ピッグテール 250μm × 12 芯接続済み、低損失
MPO-12	FCS29O-24-MPP	MPO-12 × 2 (ピンあり) スプライスカセット、OS2 ピッグテール 250μm × 24 芯接続済み、低損失
	FCS29O-24-MPR	MPO-12 × 2 (ピンあり) スプライスカセット、OS2 12 芯リボンピッグテール × 2 本接続済み、低損失
	FCS2ZO-24-MPP	MPO-12 × 2 (ピンあり) スプライスカセット、OM4 ピッグテール 250μm × 24 芯接続済み、低損失
	FCS2ZO-24-MPR	MPO-12 × 2 (ピンあり) スプライスカセット、OM4 12 芯リボンピッグテール × 2 本接続済み、低損失
	FCS29O-48-MPR	MPO-12 × 4 (ピンあり) スプライスカセット、OS2 12 芯リボンピッグテール × 4 本接続済み、低損失
	FCS2ZO-48-MPR	MPO-12 × 4 (ピンあり) スプライスカセット、OM4 12 芯リボンピッグテール × 4 本接続済み、低損失



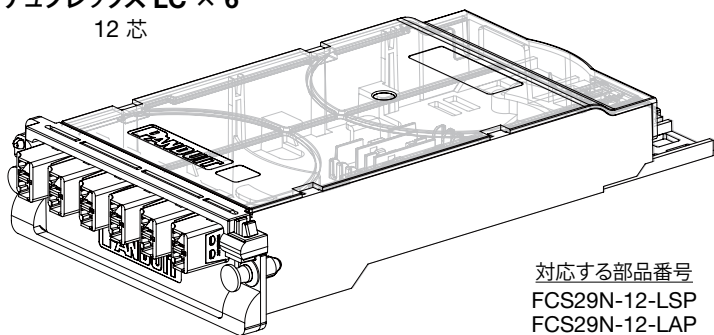
警告: 非嵌合コネクタは目に見えないレーザーを放射する場合があります。非嵌合コネクタにはダストカバーを付けたままにしてください。

注意:

光ファイバーケーブルは、過度の引っ張り、曲げ、および押しつぶしの力に対して敏感です。使用中の特定のケーブルについては、製造業者のケーブル仕様書を参照してください。

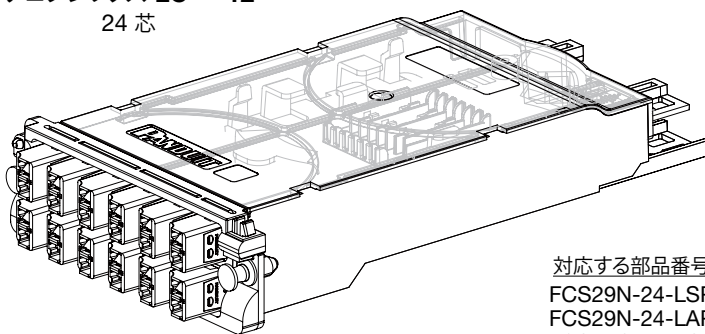
Opticom スプライスカセットの種類と部品番号

デュプレックス LC × 6
12 芯



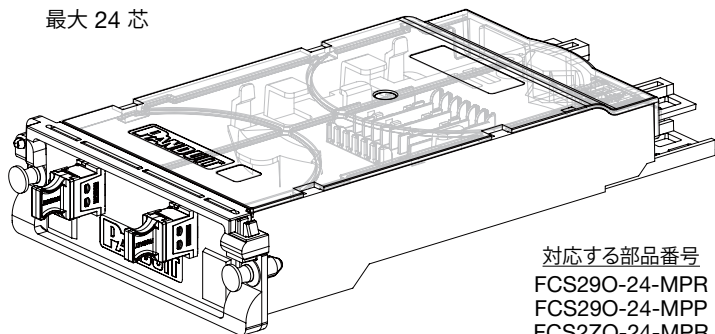
対応する部品番号
FCS29N-12-LSP
FCS29N-12-LAP
FCS2ZO-12-LSP

デュプレックス LC × 12
24 芯



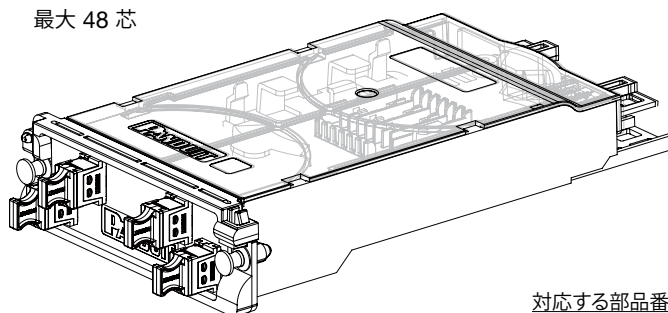
対応する部品番号
FCS29N-24-LSP
FCS29N-24-LAP
FCS2ZO-24-LSP
FCS29O-24-LSR

MPO-12 × 2
最大 24 芯



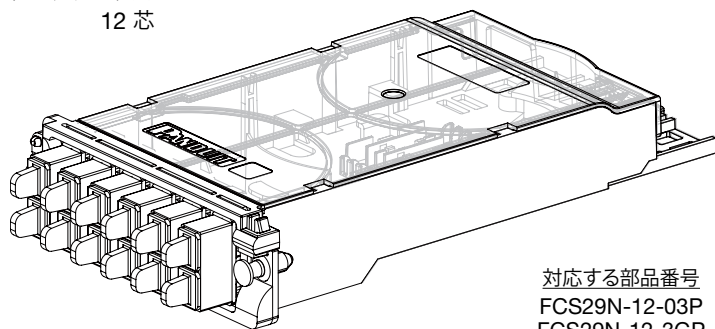
対応する部品番号
FCS29O-24-MPR
FCS29O-24-MPP
FCS2ZO-24-MPR
FCS2ZO-24-MPP

MPO-12 × 4
最大 48 芯



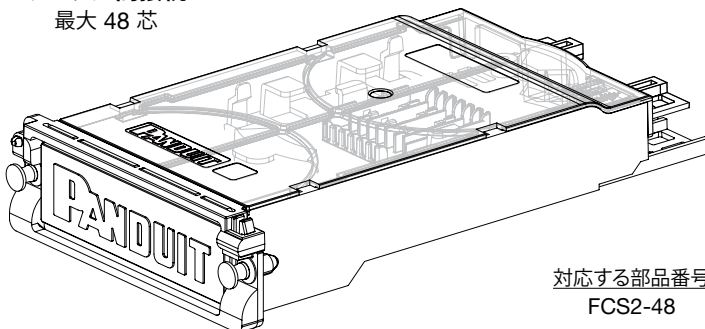
対応する部品番号
FCS29O-48-MPR
FCS2ZO-48-MPR

デュプレックス SC × 6
12 芯



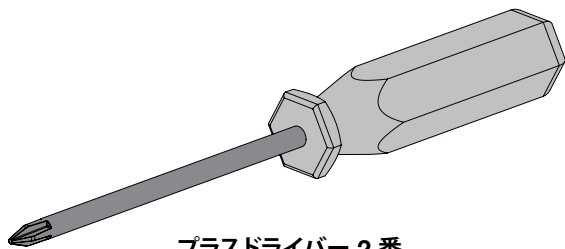
対応する部品番号
FCS29N-12-03P
FCS29N-12-3GP
FCS2ZO-12-03P

ケーブル間接続
最大 48 芯

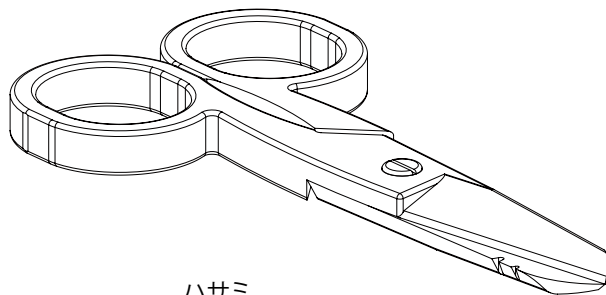


対応する部品番号
FCS2-48

工具一覧

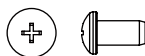
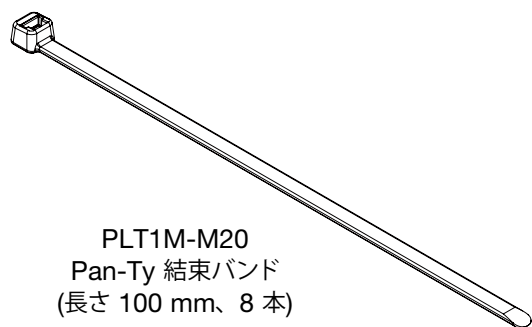


プラスドライバー 2 番

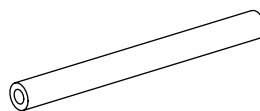


ハサミ

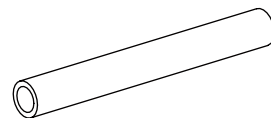
付属ハードウェア:



プラスネジ
(長さ 1/4 インチ、4 本、
アラミド繊維の
ストレインリリーフ用)



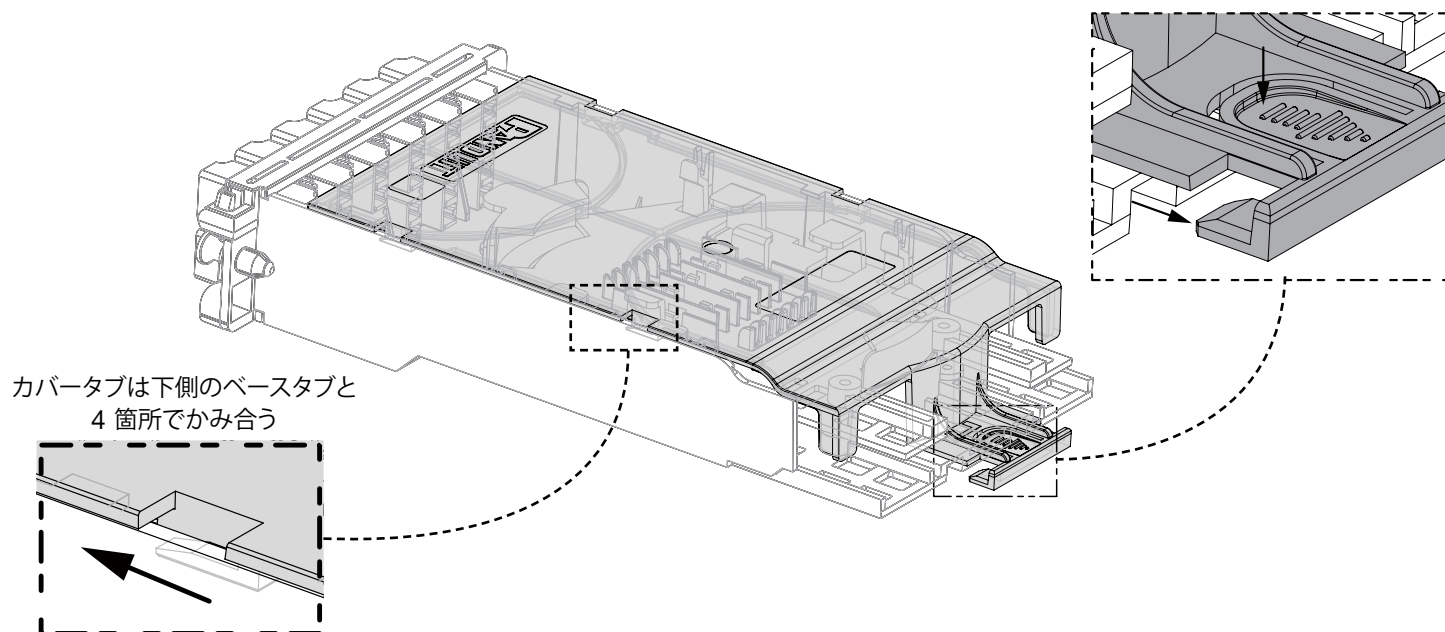
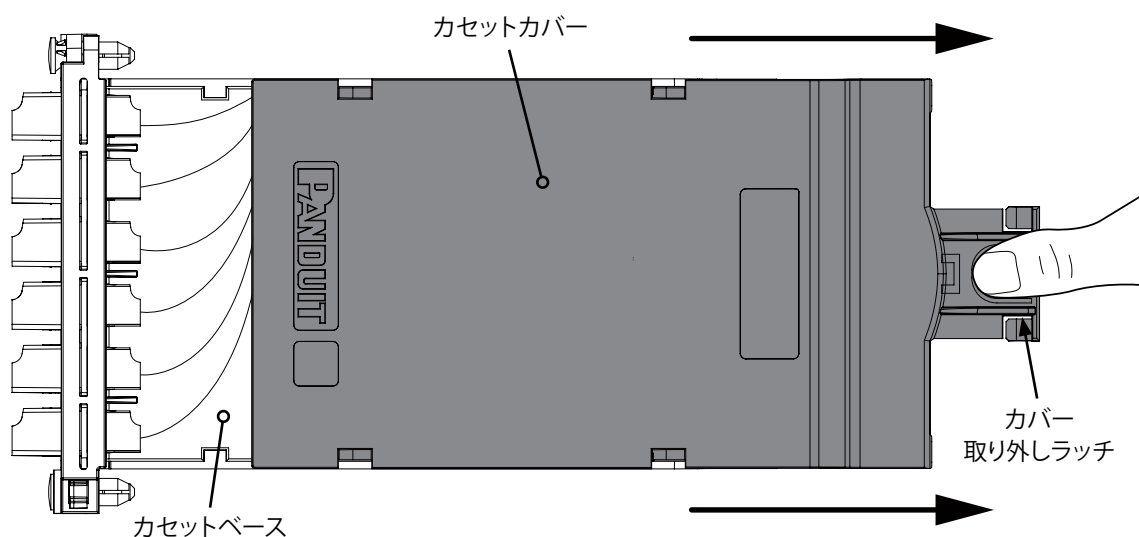
スプライススリーブ
(単芯用、24 本)



スプライススリーブ
(リボン用、4 本)

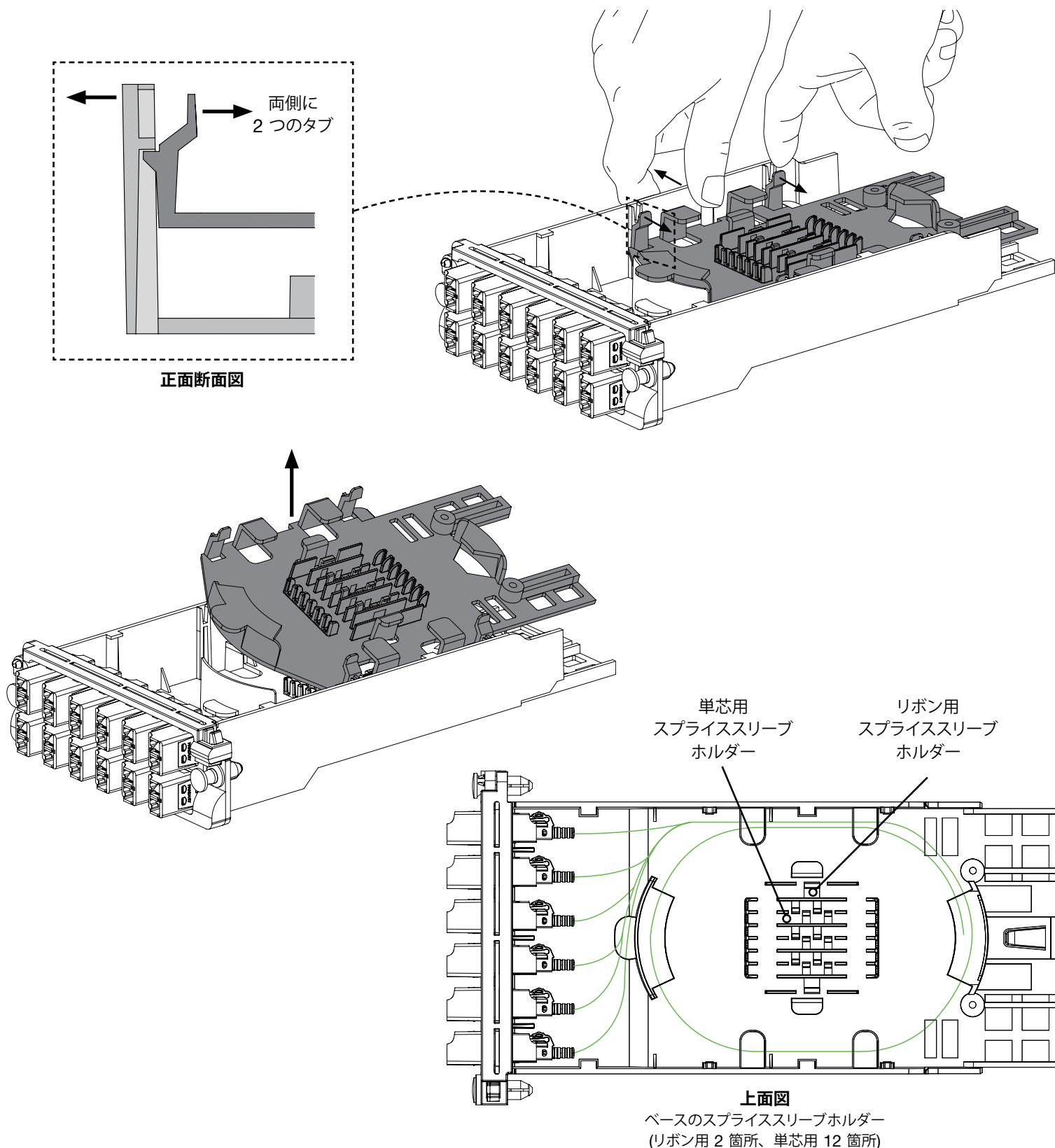
カバーをベースから取り外す/取り付ける

- カセット後部にあるカバー取り外しラッチを押し込み、4 つのタブが外れるまでカバーを後方にスライドさせます。
- カバーを取り付けるには、手順を逆にを行い、カバー取り外しラッチがカチッとほまるまでカバーを前方に押し込みます。



スプライストレーをベースから取り外す (付属している場合)

- ベースの融着を行います。カセットにスプライストレーが装着されている場合、スプライストレーを一時的に取り外す必要があります。
- スプライストレー内に巻かれているファイバーピッグテールの先端を慎重に取り出し、後で使用するまで脇に寄せておきます。
- スプライストレーの 2 つのタブを内側に押し込むか、ベースの側壁を外側に引いて、スプライストレーをベースから外します。
- 最初にベースのスプライススリーブホルダーを使用して融着を行います。

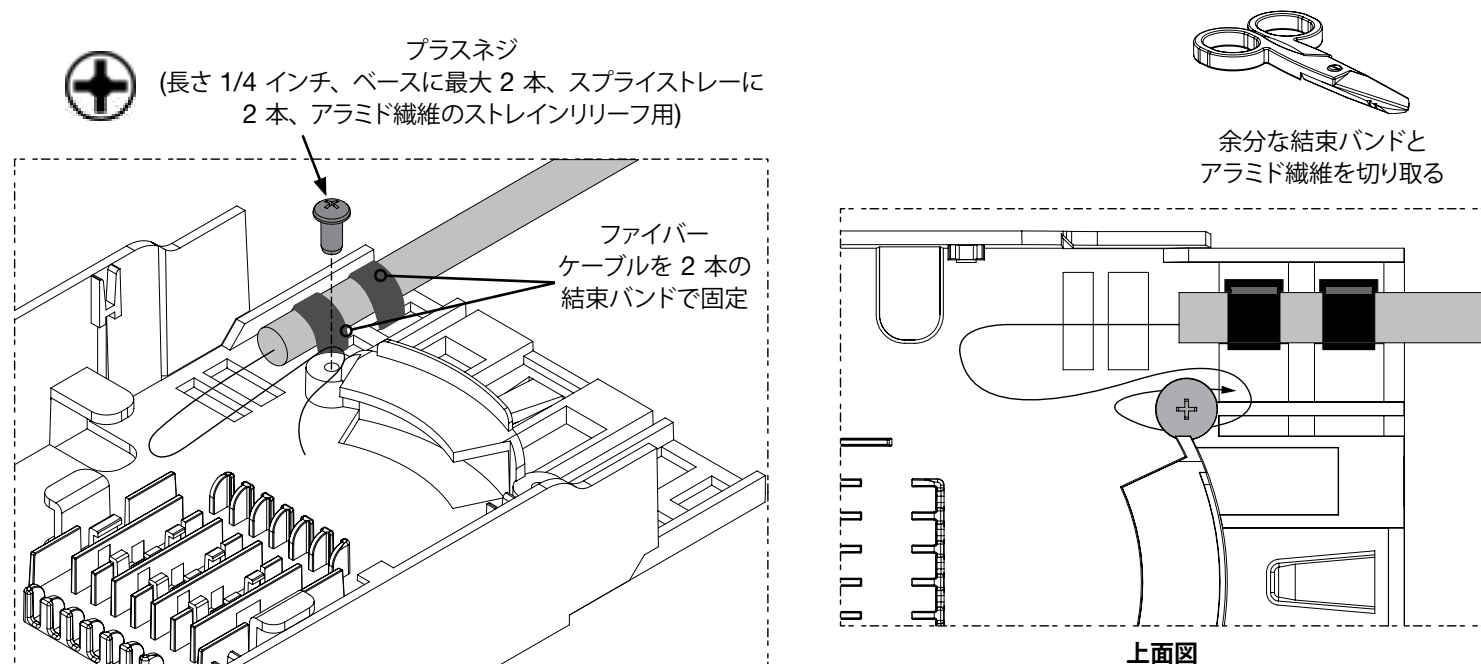


光ファイバーケーブルのベースへの取り付け/融着

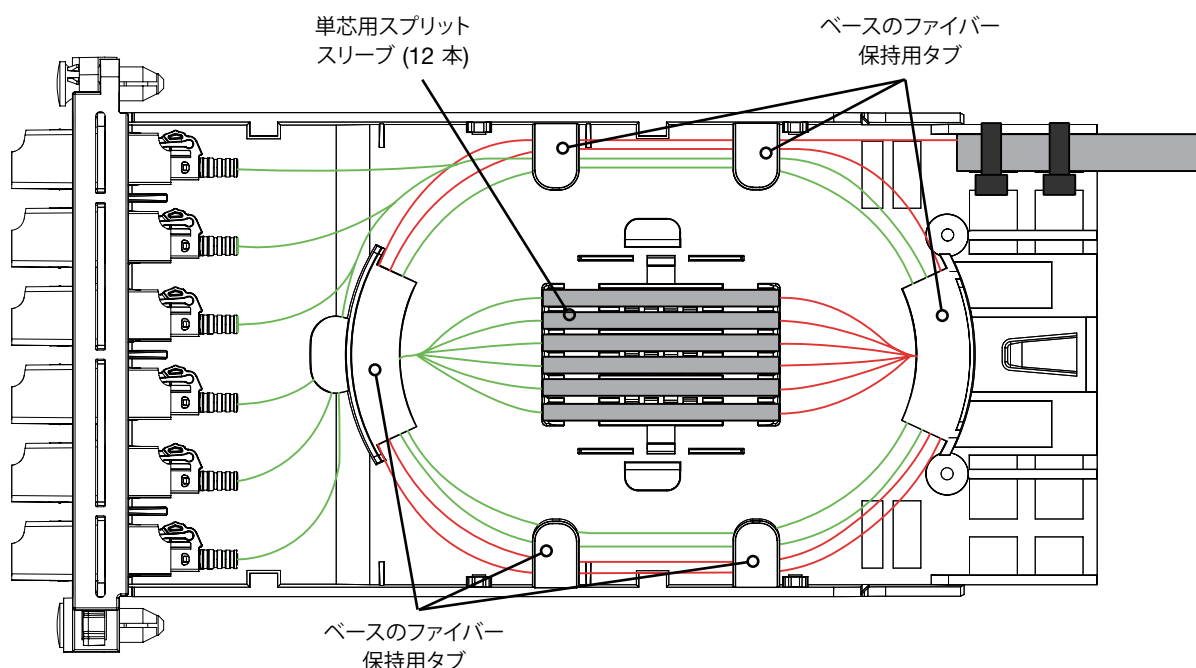
- 光ファイバーケーブルの外被覆を 50 cm (20 インチ) 剥ぎます。
- 光ファイバーケーブルを、付属の Pan-Ty 結束バンド 2 本で固定します (注意: 必要に応じて、固定する前に融着を行うことができます)。
- 任意** - 付属のネジを使用して、光ファイバーケーブルのアラミド繊維をベースに固定します。
- 光ファイバーのすべての先端を融着用に露出させます。スプライススリーブを、ピッグテールまたはフィールドファイバーのいずれかに通しておきます。
- それぞれの光ファイバーから約 35 mm (1.375 インチ) の被覆を剥ぎ取り、イソプロピルアルコールで清掃します。
- 10 mm (0.400 インチ) の裸ファイバーが被覆から出るように光ファイバーを切断します。

注意: 裸ファイバーは、切断後に清掃したり、何らかの表面と接触させたりしないようにしてください。

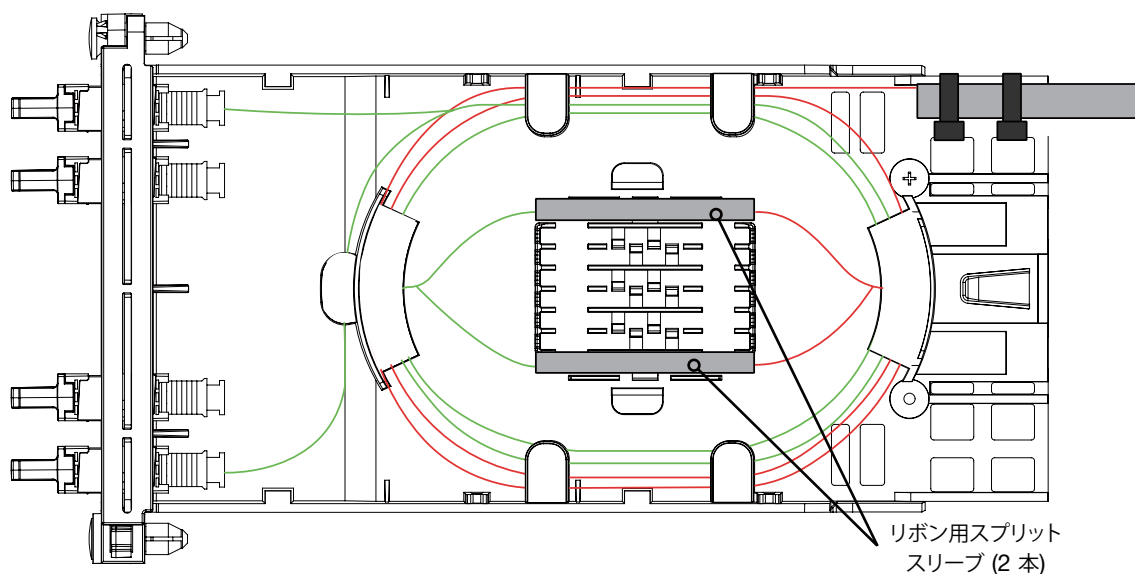
- すべての光ファイバーを融着し、スプライススリーブを加熱します。融着接続機メーカーのベストプラクティスの手順を参照してください。
- 融着したファイバーを、ベースタブの下に収まるようカセット内に配置します。
- スプライススリーブをスプライススリーブホルダーに固定します。ベースには単芯 12 本またはリボン 2 本を配置できます。



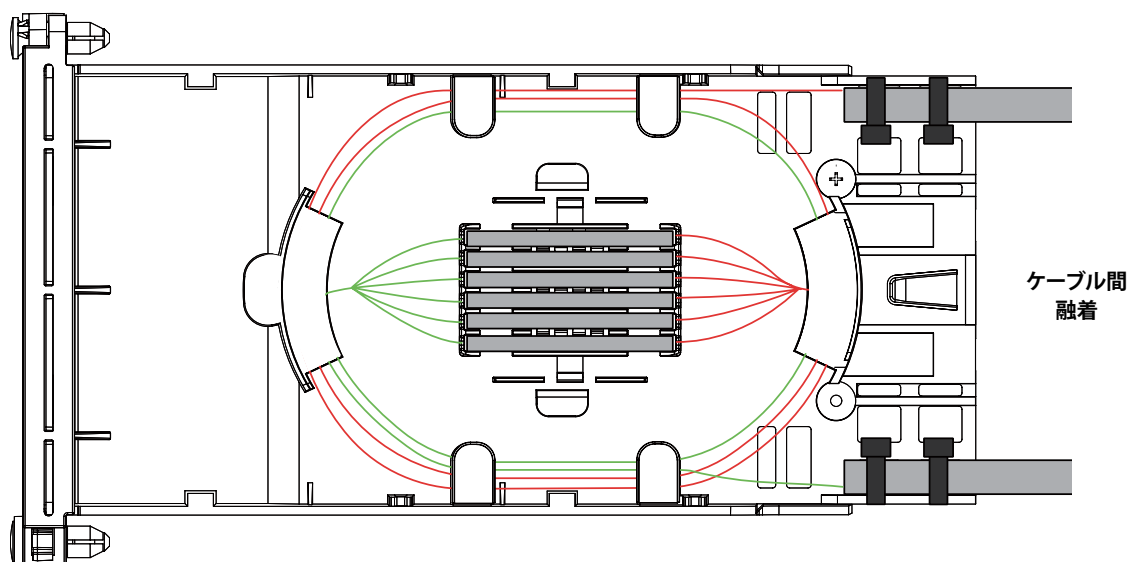
単芯ファイバーケーブルのベースへの融着



リボンファイバーケーブルのベースへの融着

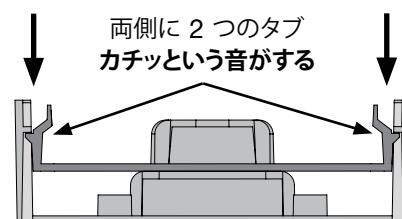
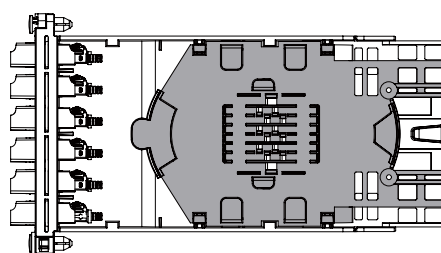
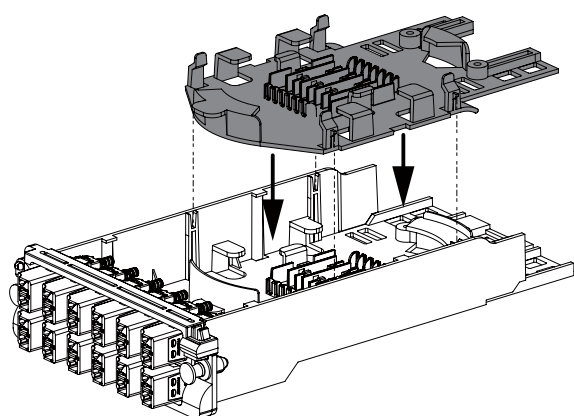


2本のファイバーケーブルのベースへの融着



スプライストレーを取り付ける (付属している場合)

- カセットに付属している場合、スプライストレーをベースに取り付けます。
- ベース上ですでに融着されている光ファイバーが、ベースのファイバー保持用タブより上にはみ出さないようにします。
- スプライストレーをベースに押し込んだとき、カチッという音が聞こえます。

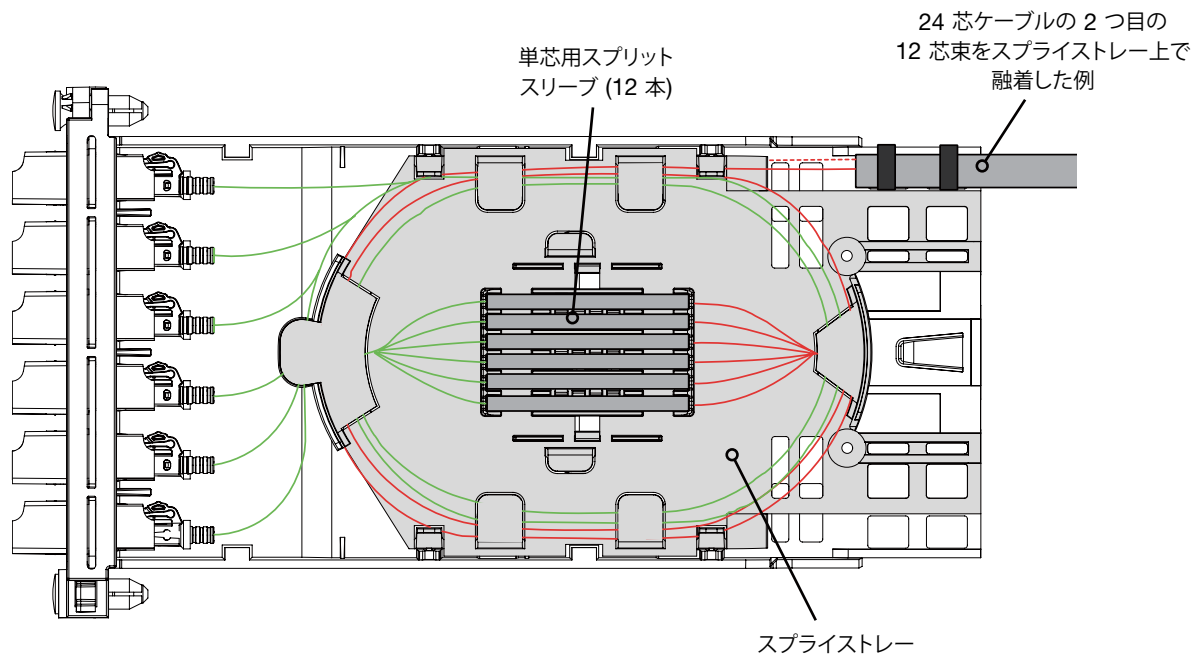


正面断面図

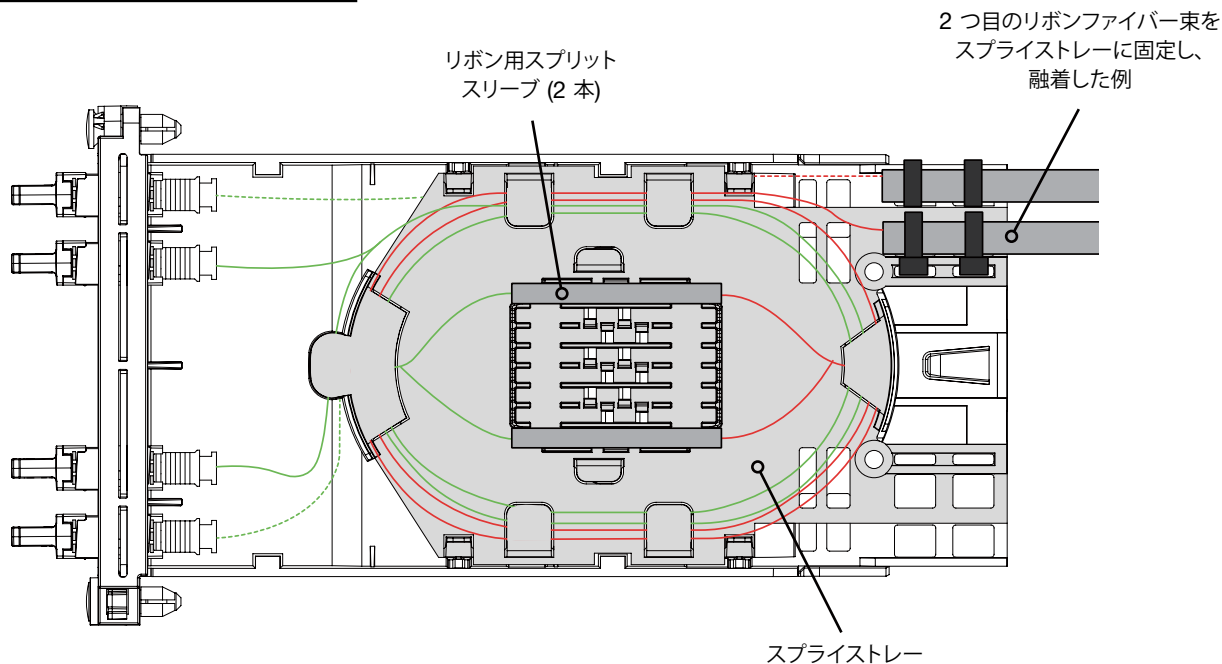
ファイバーケーブルのスプライストレーへの取り付け/融着

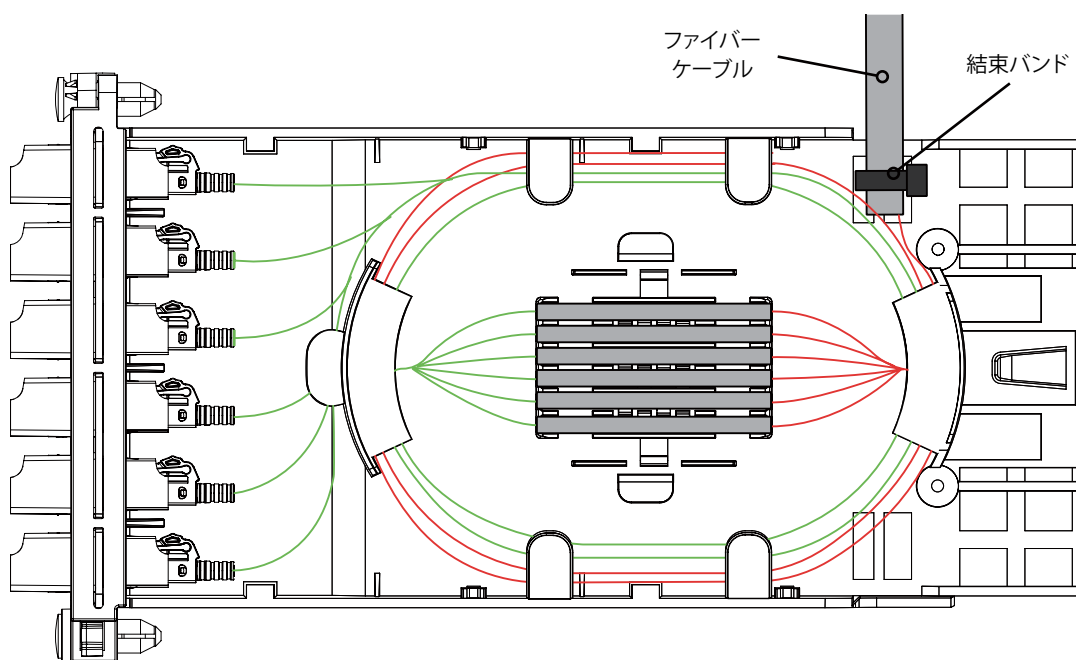
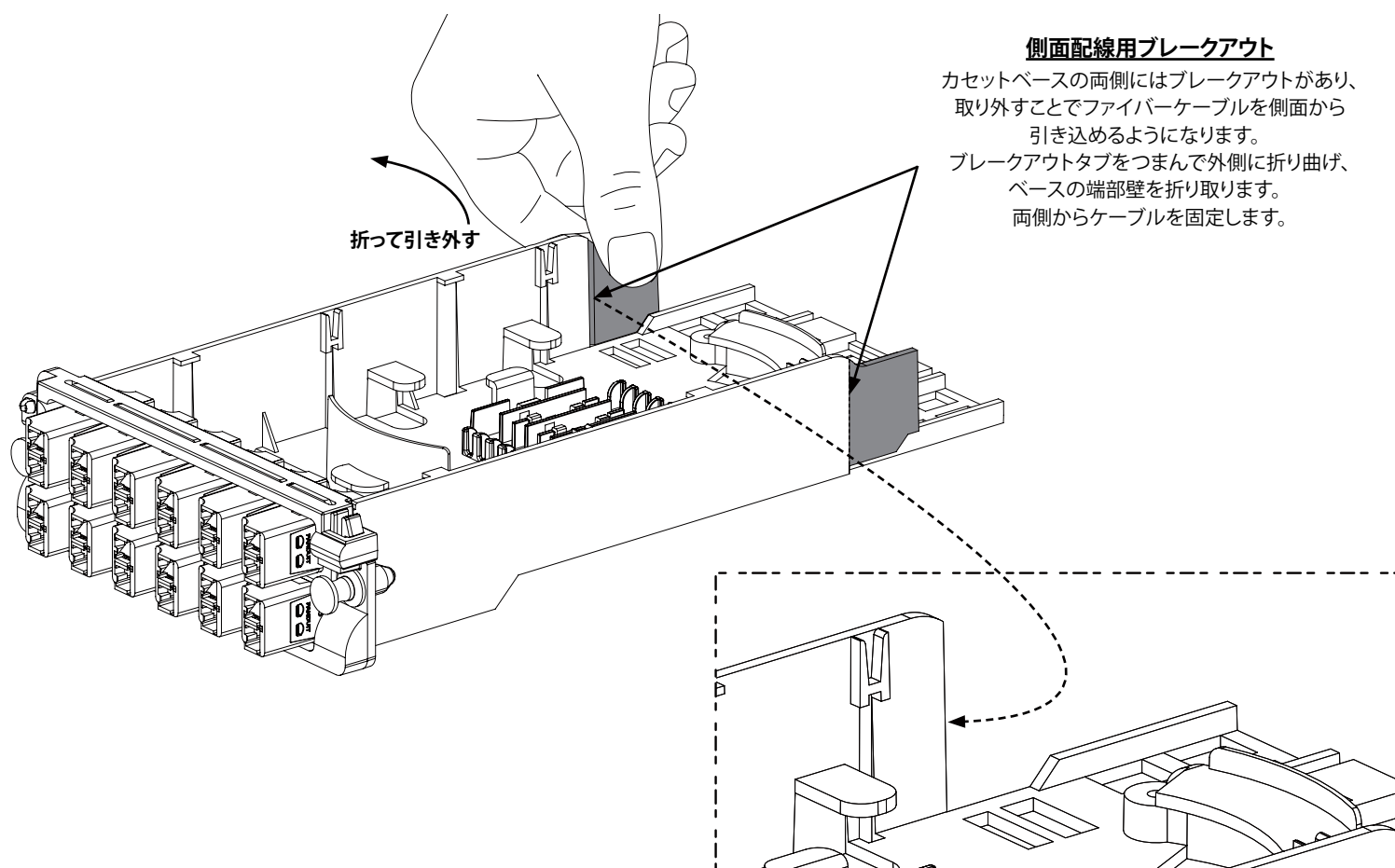
- ファイバーケーブルを固定します。
 - ベースに固定され、一部が融着された 24 芯ケーブルは、スプライストレーに取り回して融着を完了できます。
 - ファイバーケーブルをスプライストレーに直接固定することもできます。
- スプライストレーについても、ベースで示されている手順と同じ融着手順を繰り返します。
- すべての融着が完了したらカバーを取り付けなおします。

単芯ファイバーケーブルのスプライストレーへの融着



リボンファイバーケーブルのスプライストレーへの融着



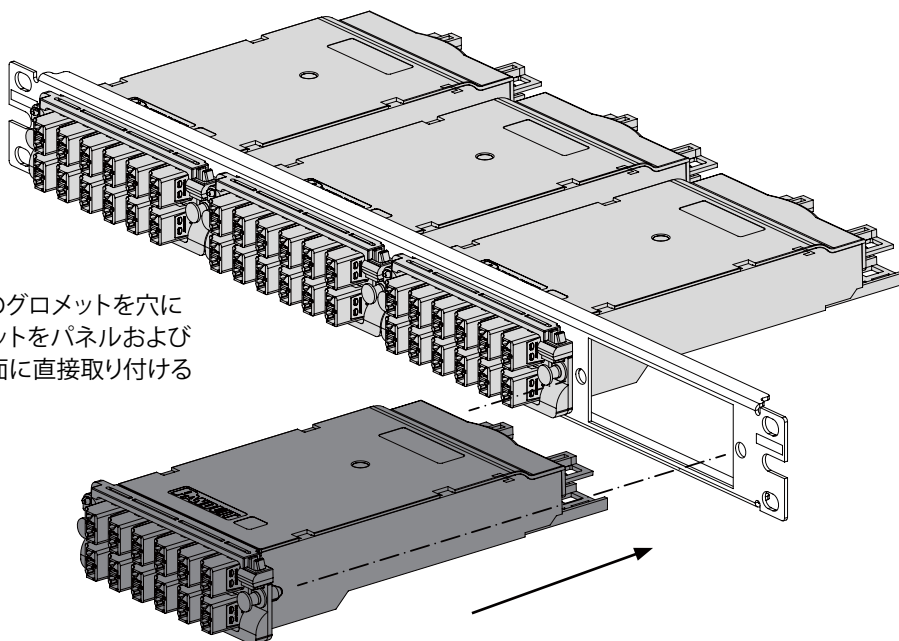
(オプション) 側面からのケーブル配線 - カセット側面のブレイクアウトからのファイバーケーブルの固定

上面図

パネルおよびエンクロージャーへのカセットの取り付け

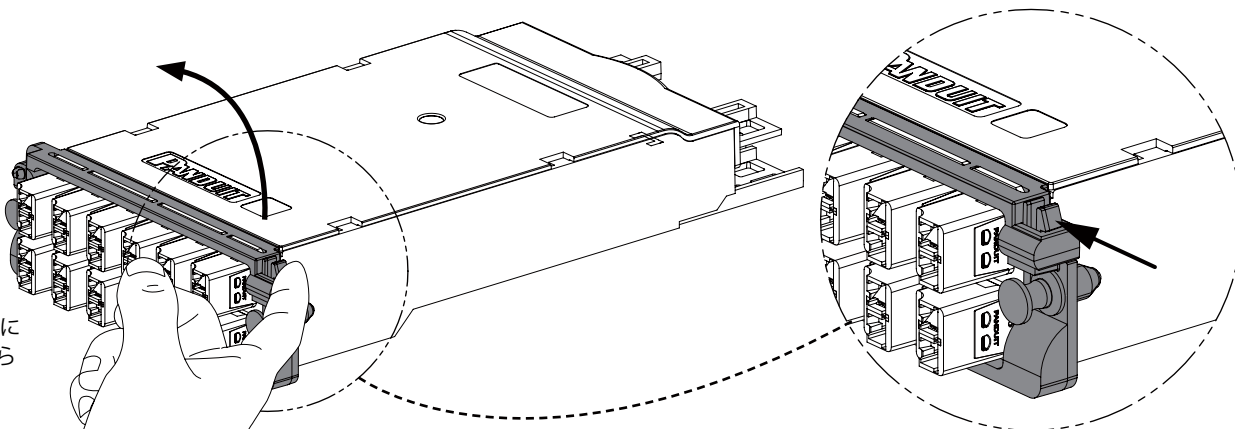
- カセットは、2 本のグロメットを使用して、パネルまたはエンクロージャーの前面から取り付けまたは取り外しできます。
- カセットをパネルまたはエンクロージャーの後部から取り付けるために、ベゼルを一時的に取り外すことができます。

図に示すように 2 本のグロメットを穴にはめ込むことで、カセットをパネルおよびエンクロージャーの前面に直接取り付ける



後部からカセットを取り付けるためのベゼルの一時的な取り外し

ベゼルラッチを内側に押して、カセットからベゼルを取り外す



カセットをパネルまたはエンクロージャーの後部から取り付けた後、ベゼルを取り付けなおし、前部にグロメットを固定する

